

「幸せ」を
社会実装する

感情 × 知性



 ひとつの幸せが世界を変える。
Happiness insight

幸福度と生産性を結ぶ ～Agentic AI ハピ子のご紹介～

津田恵子 (Keiko Tsuda)

新卒でリクルートスタッフィング入社、人と組織の現場を経験。伊藤忠人事総務サービスにて採用コンサル・研修企画を15年担当。独立7期目 | Happiness insight代表。早稲田MBA | 行動経済学×幸福度研究。3人の子どもの母。

幸福度は測れる、でも活かせていない

Gallup調査（2022年※）によると、日本の従業員エンゲージメント率はわずか**5%**と世界最低水準です。世界平均の**23%**と比較しても、大きな差があることがわかります。

多くの企業がエンゲージメントサーベイを実施していますが、結果の有効活用に課題を抱えています：

- 結果をどう開示すればよいか分からない
- 向上につながる有効な施策が出せていない
- データが膨大で、何から手をつけていいか判断できない
- 単発の調査で終わり、継続的な改善につながっていない

※出所：<https://news.gallup.com/opinion/gallup/510257/japan-workplace-wellbeing-woes-continue.aspx>



Happiness Thread が"幸せの声"を活かす

Happiness Threadは、従業員の幸福度を最適化する革新的なシステムです。



このサイクルを「ハピ子」が一緒に回し、組織の幸福度を継続的に最適化します！

学術理論に基づく「自律するAI」

Happiness Threadは行動経済学の理論に基づいて設計されています：

プロスペクト理論

人は「損失」を「得」よりも**約2.5倍強く**感じる心理特性があります。この特性を理解することで、より効果的な介入が可能になります。

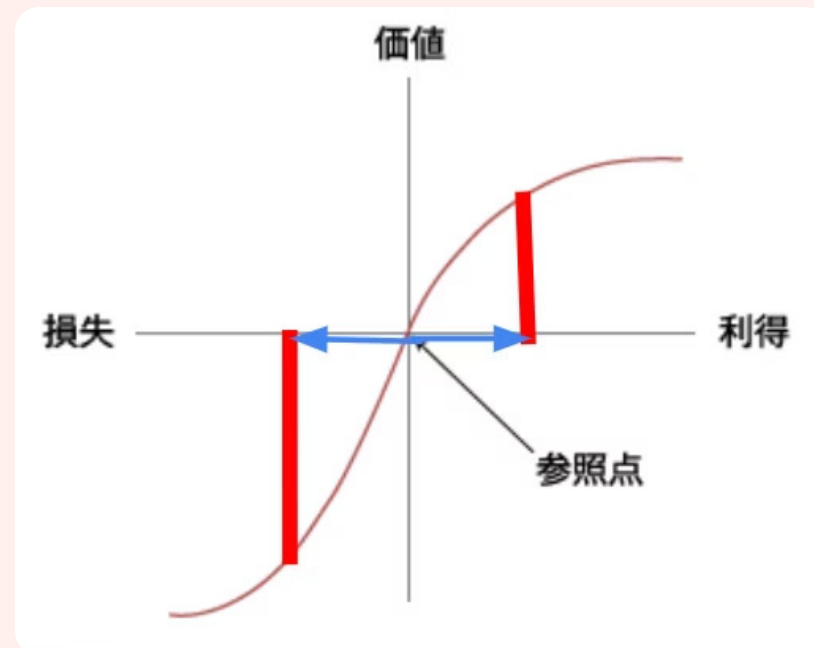
幸福度上昇幅と下降幅の相関、0.28

→幸福な出来事で100から110に上昇する人は、不幸な出来事で100から68.5に減少する（津田の修士論文：ミドルシニアの労働における幸福度とプロスペクト理論から考える幸福度の感じ方に関する考察,2023）

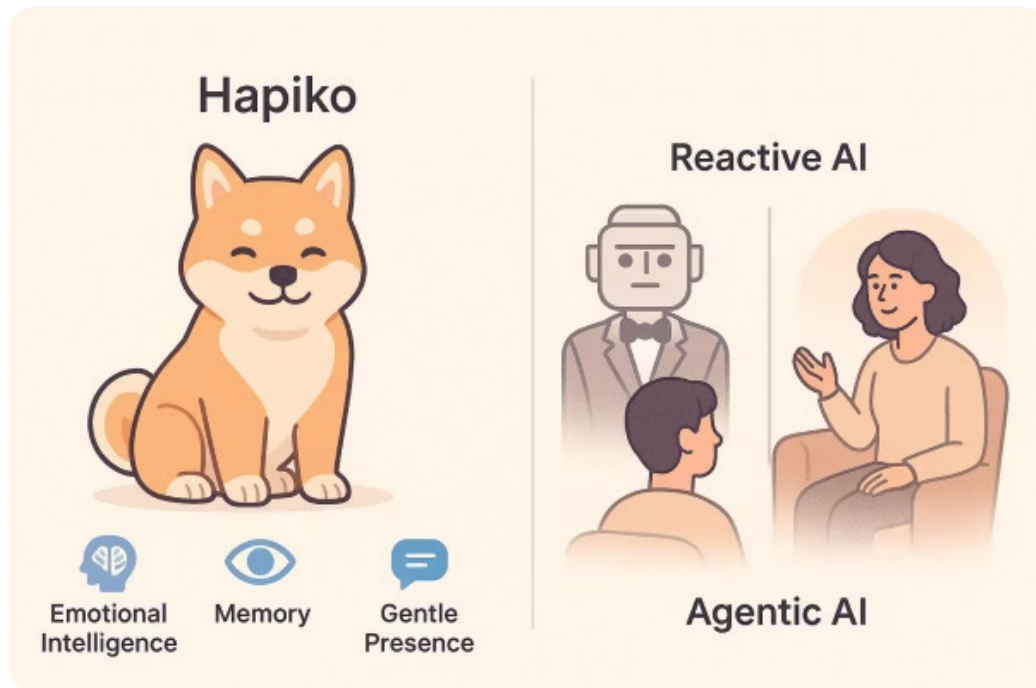
参照点理論

幸福度は固定値ではなく、**基準点によって変動**します。基準点を適切に設定することで、幸福感を効果的に高めることができます。

ハピ子は幸福度が下がった瞬間に自動的に介入し、サイクルを回します。これにより、問題が深刻化する前に対応が可能になります。



親しみやすさと本格性の両立



親しみやすさのポイント

- 可愛いキャラクターで心理的安全性を高める
- 親しみやすい対話で利用ハードルを下げる
- 感情に寄り添うコミュニケーション

本格性のポイント

- 学術的裏付けのある分析アルゴリズム
- 自律的に介入するAgentic AI技術
- 人的資本経営の指標としての信頼性

親しみやすさと本格性を両立させることで、他にはない**独自のポジション**を確立しています

幸福度の"揺らぎ"を感情ログで可視化

幸福度は一定ではなく、日々の出来事や認知によって上下します。ハピ子はこの揺らぎを捉え、適切なタイミングで介入します。



事例：モチベーション低下への介入

「営業数字を追いかけるのが辛い」という声が上がった際、ハピ子が**認知の4点セット**で振り返りを促しました：

意見	数字を追いかける意義が分からずモチベーションが上がらない
経験	体調不良が続いており思い通りに行動できない。結果もついてこない。
感情	成果ばかりを追いかけて辛い、悲しい、もうやりたくない
価値観	状況を理解して適切なサポートをしてほしい、助け合う関係が欲しい

この構造化により、具体的な施策（小さな成果の可視化、承認の仕組み）につなげることができました。

測定画面イメージ デモ



ハピ子 – Happiness Thread Demo

ハピ子に今日の出来事を話しかけて、感情のゆらぎと小さな幸せを見つけるデモ画面です。

ハピ子へのひとこと日記

今日あった「嬉しかったこと」や「印象に残った出来事」を、ハピ子に話しかけるつもりで書いてみてください。

例：今日はクライアントとの打ち合わせで、頑張って準備した資料をすごく褒めてもらえて嬉しかった。

分析する（ハピ子に届ける）

ハピ子からのひとこと

テキスト内容からの簡易推定に基づく、次の一步のヒントです。

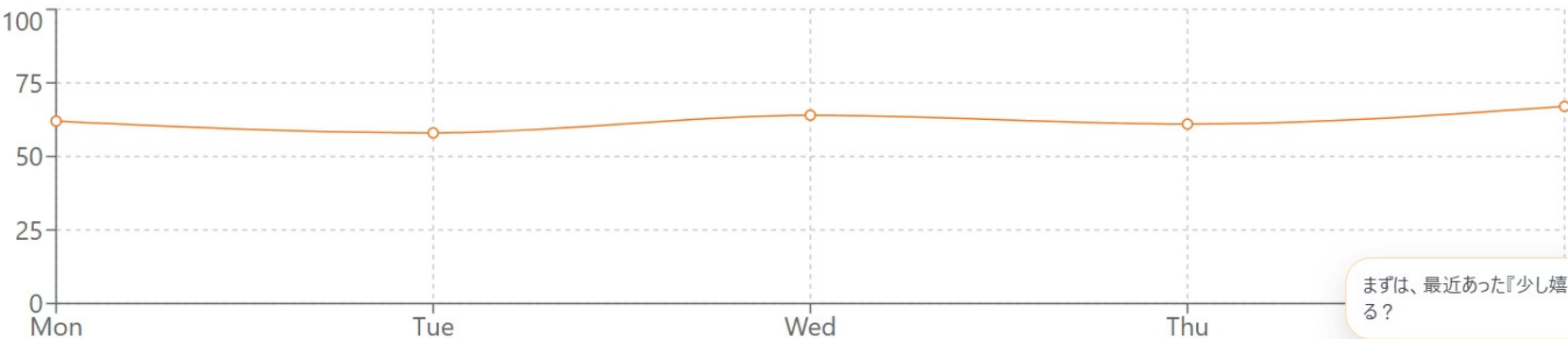
最近の出来事や少し嬉しかったことをハピ子に話しかけるつもりで書いてみてね。

総合スコア（仮）： -- / 100

※ ここはMVP用の仮ロジックです

Happiness Journey（簡易トレンド）

ハピ子への入力のたびに点が追加されていきます。いつ気持ちが上向いたか・下がったかのざっくりした流れを見るためのビューです。



まずは、最近あった『少し嬉しかったこと』から話してみよう？



逆ROICツリー画面イメージ デモ

逆ROICツリーへのインパクト

ボックスをクリックすると、ROIC試算がどのように変化するかを確認できます。

売上成長（Growth） 創造性・集中

- ・創造性 ↑ / 提案件数 ↑ / 集中度 ↑
- ・施策例：心理的安全性向上 / 新規提案の可視化

営業費用の最適化（Cost） 効率

- ・ミス削減 / 欠勤率低下 / 遅延削減
- ・施策例：負荷調整 / タスク再配分 / 会議設計の見直し

採用・定着コスト削減（Capital） 人的資本

- ・離職率 ↓ / 採用費 ↓ / OJTコスト ↓
- ・施策例：キャリア対話 / 管理職支援 / リスキリング設計

シナリオ：人的資本・定着を重視した場合

ROICサマリー（試算イメージ）

- ・ROIC：9.8% → 10.5%（+0.7pt）
- ・主因：売上成長 +0.2pt / コスト最適化 +0.1pt / 定着率改善 +0.4pt

※数値はデモ用のサンプルです。実際にはハビ子が収集したデータから自動算出します。

退職者の日報分析と離職アラート

退職者の日報分析 → パターン発見 (ハピ子AI)

STEP 1

退職者の日報をAI解析

- ・感情傾向 (ネガ/ポジ)
- ・文量の低下 (112字→48字)
- ・具体語 → 抽象語へ変化
- ・行動語の消失 (“やります”が消える)
- ・一人称の減少 (私/自分)
- ・孤立語 (相談できず/誰にも)
- ・疲労語 (しんどい/限界)
- ・文体の熱の消失

※離職の3~6週間前に顕著に出現

STEP 2

特徴量抽出 → パターン発見

- ① 感情の揺らぎが減少 (flatness)
- ② 文量が急激に低下 (短文化)
- ③ 主体性表現の消失
- ④ ネガティブ語彙が連続出現
- ⑤ 自責語・孤立語の増加
- ⑥ 人名言及の減少 (相談消失)

ハピ子AIが「離職者特有のパターン」を学習する

STEP 3

現社員へ適用 → 離職リスク算出

- ・離職者との類似度スコアを算出
- ・文章の“兆候パターン”を検出
- ・ハピ子がリスクレベルを分類

Aさん：0.14 (低)

Bさん：0.51 (注意)

Cさん：0.78 (高) 🔥

Dさん：0.32 (低)

離職の“前兆”を定量化し、アラート可能に

幸福度を人的資本指標に

幸福度と生産性の相関は、数多くの研究で実証されています：

- **従業員の幸福度は企業価値・ROA・利益に強く正の影響**、幸福度は翌年の業績を予測し投資戦略として有効（オックスフォード大学、ハーバード大学共同研究※1）
- 幸福度が高い従業員は**生産性が13%向上**（オックスフォード大学研究※2）
- エンゲージメントが高いチームは**収益性が21%向上**（Gallup調査※3）
- ウェルビーイングへの投資は**ROI 6:1**（デロイト調査※4）

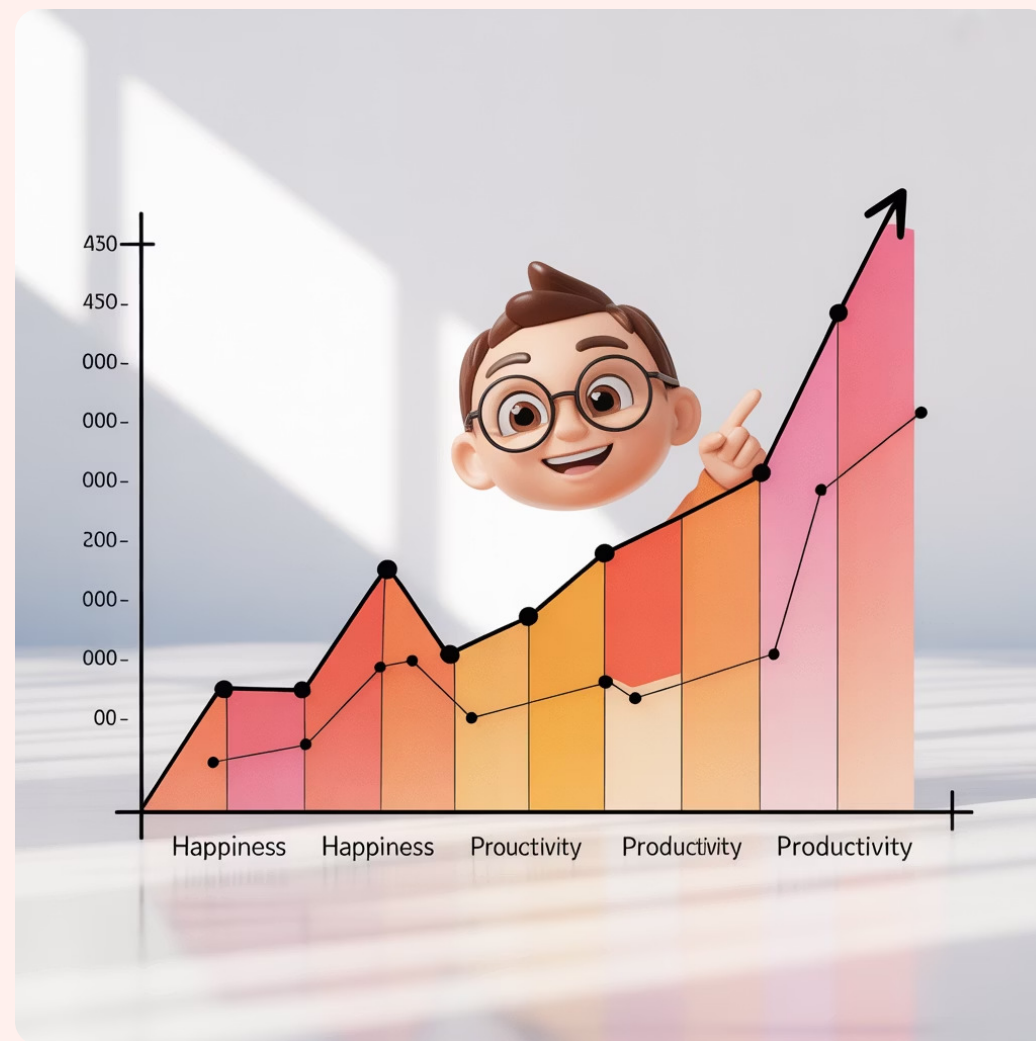
企業は幸福度データを人的資本の情報開示・経営指標に組み込む時代へと進んでいます。Happiness Threadは、人間中心の社会を経営と科学の両面から実現するための強力なツールです。

※1 <https://wellbeing.hmc.ox.ac.uk/wp-content/uploads/2023/11/2304-WP-Workplace-Wellbeing-and-Firm-Performance-DOI-2024.pdf>

※2 <https://www.ox.ac.uk/news/2019-10-24-happy-workers-are-13-more-productive/>

※3 <https://www.gallup.com/workplace/393497/world-trillion-workplace-problem.aspx/>

※4 <https://www.scribd.com/document/814820649/deloitte-uk-mental-health-report-2024-final-new>



一緒に始めませんか？

募集対象

有償PoCに協力してくださる初期ユーザー企業

期待できる効果

従業員幸福度の可視化

VoH（Voice of Happiness）の構造化
と本質課題の特定

従業員幸福度向上施策の立案と実行

経営向け分析レポートの提供

正式版リリース後の優遇料金

一緒に「幸福度 × 生産性」の実証に取り組みましょう！





ありがとうございました！

お問合せはこちら

keiko-tsuda@happinessinsight.co.jp

津田恵子 (Keiko Tsuda)